

「夏のなごりん活動」(高岡中学校)

- ① 実施日
- ・長土堀地区 平成28年7月24日(日) 6:00~7:00
 - ・米丸地区 平成28年7月28日(木) 6:00~7:00
 - ・芳賀地区 平成28年7月30日(土) 7:30~8:30
 - ・新神田地区、中村地区 平成28年7月31日(日) 8:00~9:00



- ② 対象者
- 全校生徒

- ③ 支援ボランティア
- ・長土堀地区 40人
 - ・米丸地区 300人
 - ・芳賀地区 40人
 - ・新神田地区、中村地区 220人

- ④ 活動の概要
- ・長土堀地区、米丸地区、芳賀地区…各町会に集合し、解散場所まで清掃活動を行う。
 - ・新神田地区、中村地区…高岡中学校に集合し、各町会に向けて清掃活動を行う。

- ⑤ 活動の成果
- ・生徒が自分たちの住む地域を、地域の方々と清掃活動することで地域との交流を持つことができた。

- ⑥ 感想
- 地域の方からより
 - ・毎年行っている高中生とのクリーン活動を楽しみにしています。
 - ・若い世代と交流しながらのクリーン活動、元気をもらっています。



「赤ちゃん ふれあい授業」(北鳴中学校)

- ① 実施日
- 平成28年10月27日(木)・11月2日(水)
11月7日(月)・11月8日(火)
11月11日(金) 各午前の1時間



- ② 対象者
- 2年生5クラス(179名)

- ③ 支援ボランティア
- 民生児童委員、地域の乳幼児とその保護者

- ④ 活動の概要
- 家庭科授業の一貫で、教育活動支援として計画した。本校のふれあいルームを会場として、地域で開催されている「たんちクラブ」「カンガルー教室」などの、子育てサロンや親子交流教室に出向き、参加している親子に趣旨の説明と案内を渡して協力をお願いした。

- ⑤ 活動の成果
- 最初は、小さな子にどう対応していいかわからず戸惑っていた生徒たちだったが、少しずつ慣れて子どもたちに合わせた遊びや対応ができた。子どもたちの様子やお母さんたちとの会話の中で、子育ての大変さと同時に喜びの大きさも知り、親になることの素晴らしさを感じた生徒が多くいたようだった。

- ⑥ 感想
- 生徒たちより
 - ・小さい子と関わりがないので苦手意識があったけど、今日の経験で可愛くて癒やし的な存在だとわかりました。子どもの笑顔は周りみんなを笑顔にするとわかりました。
 - ・子育ては大変だとわかり、自分のお母さんも大変だったのだと改めて感じました。
 - ・今回の経験の全てが、将来自分が親になったときに必要で大切なことだと思いました。

○お母さんたちより

- ・小さい子とどう遊んでいいかわからない様子でしたが、それでも一生懸命子どもの気を引こうと頑張っている姿が素敵でした。
- ・4回参加しましたが、生徒さんとずっと遊んでいたので母離れが進んだような気がします。参加して良かったです。

子どもを褒めて育てる 地域づくり推進事業

金沢市教育委員会 生涯学習課



ねらい

学校・家庭・地域が連携して、
地域全体で子どもたちを見守り育していく取組を推進する。
子どもたちが様々な体験や活動を通して、
自身への自己肯定感を育んでいくことを学校・家庭・地域で支援する。



各学校子褒め委員会



花植え活動

支援ボランティア
保護者、地域住民、公民館等\募集/
しています

子どもを褒めて育てる地域づくり推進事業支援ボランティアを

お問い合わせ

各学校子褒め委員会 または 金沢市教育委員会生涯学習課 TEL 220-2441

子どもを褒めて育てる 地域づくり推進事業とは？



平成26年度より、金沢市において子どもを褒めて育てる地域づくり推進事業が始まりました。子ども達が学校や地域で様々な活動や体験をして、自分に対する自信・自己肯定感・自己有用感を育んでいくことを目的としています。

28年度は5学校子褒め委員会(中学校5校区)において実施しています。家庭・学校・地域が連携し、協働して健やかな子どもを育む地域づくりを推進していきます。



取り組み事例

活動事例 1 「子褒めアンケート実施」(城南中学校)

① 実 施 日 平成28年9月5日(月)～30日(金)

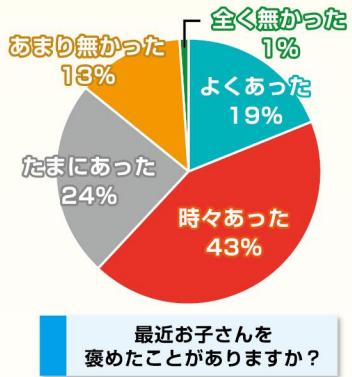
② 対 象 者 保護者全員(341名)

③ 活動の概要 アンケートを行うことで、お子さんとの関わり方や「認める」と「褒める」について改めて考えてもらう機会としたいと考え、今年度初めて実施した。兄弟・姉妹のいる方は、それぞれのお子さんについて回答していただいた。集計は中学校ホームページに掲載し、保護者全員に配布される学校だよりで告知してもらった。

④ 活動の成果 アンケート回収率は40.4%と少なかったが、「最近お子さんの事を褒めたことがありますか？」の質問に対して、「よくあった・時々あった・たまにあった」と回答された方は86%と、高い数値であった。自由記載の箇所には、お子さんを大切に思う気持ちや子どもを褒めて育てるについての様々な貴重なご意見、親としての反省などがあり、お子さんとの関わりを見つめなおすよい機会になったのではないかと思う。

⑤ 感 想 (保護者アンケートより)

- ・ついつい怒ってばかりですが、たまに褒めたときに「わかつてくれてたん？」と言われドキッとした。子どもは常に求めているものだと再確認。注意することが多いと褒めることを忘れていましたが、それはそれバランスよく接しようと思いました。
- ・「褒める」というより、よく見て「認めてあげる」ことが大事だと思っています。頑張っていることやその姿を親は見ているという安心感や支えになり、自信に繋がると思います。
- ・他から自分を認めてもらうことは、大人も子どもも関係なく嬉しいことだと思います。心がけて声をかけるようにしています。



最近お子さんを
褒めたことがありますか？

活動事例 2

「地域をきれいにしよう(KOBプロジェクトお掃除隊)」(紫錦台中学校)

① 実 施 日 平成28年7月28日(木) 7:50～8:30

② 対 象 者 全校生徒

③ 支援ボランティア 小立野社会福祉協議会、民生児童委員、保護者や地域の方

④ 活動の概要 部活動単位で、お年寄り宅の草むしり、辰巳用水の清掃、小立野小学校の清掃(小学校児童と一緒に)、校区美化作業(ゴミ拾い・草むしり等)、校舎内外の清掃を行う。



⑤ 活動の成果

- ・お年寄り宅に伺って庭の草むしりを手伝わせていただき、お年寄り・担当民生委員に喜んでいただけた。
- ・校舎前を流れる辰巳用水を清掃することで、金沢の歴史文化を身近に感じ次代に継承する大切さを体験できた。
- ・小学校では、中学生が率先してゴミをまとめるなど、年長者として積極的行動することができた。
- ・校区を歩きながらそれぞれの担当箇所のゴミを拾い、歩道や公園、お寺の境内など、自分たちが生まれ育った地域を大切にする気持ちを持つことができた。
- ・地域の方に感謝され、地域に貢献する楽しさ、喜びを感じることができた。

⑥ 感 想 ○民生児童委員から

- ・毎年来てくれるをお年寄りの方は楽しみにしてくださっています。生徒のみなさんとお話でき楽しそうでした。ありがとうございました。来年もぜひお願いします。

○訪問先の方々から

- ・よく働いてくれて綺麗になりました。気持ちの良い子ばかりで感謝しています。

○地域のボランティアより

- ・みんなまじめに黙々と働いていてよかったです。ぜひ褒めてあげてください。



活動事例 3

「『自立を育む大切な言葉、家庭教育』(西南部中学校)

① 実 施 日 平成28年7月15日(金)19:00～20:30

② 対 象 者 保護者、教職員、地域の方(計33名)

③ 支援ボランティア 5名

④ 活動の概要 「自立を育む大切な言葉」と題し、保護者・教職員・地域の方が学び合った。前半は、中学生の成長過程と学校生活の中で自立を学ぶ場面や学習の自立について、また、物事に対するやる気への動機付けや、大人や社会からの自立への促しなどを学んだ。後半は、グループディスカッションの時間をとり、参加者が互いにそれぞれの思い(悩みや迷いなど)を語り合う場面を設定し、最後に各グループ(4グループ)からの発表を聴いた。記録は教頭、ファシリテーターは子褒めセンターが務めた。



⑤ 活動の成果

4グループそれぞれの発表は、話し合いを深めた様子のわかる内容であった。立場が異なる人の思いを聞くことが、互いを理解し合う良い機会になっていた。子育てる者同士として共感し合う様子が見られた。

⑥ 感 想 参加者より

- ・普段ゆっくり考えることのない事を改めて考える機会を持て良かった。

- ・各家庭、皆いろいろな悩み考えがあり、とても参考になった。

- ・別の学年の保護者の話や、さまざまな経験をされている良い意見が聞けて本当に良かった。

- ・悩みながら毎日過ごしていることがわかり、学校と保護者の連携が必要。

- ・先生ともグループディスカッションでき良かった。これからも積極的に学校へ足を運びたいです。